

一般社団法人 GOLD 日本委員会
2022 年度 事業計画書
(2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日)

1. 認知度把握調査事業

1-1. COPD 認知度把握調査

概要：健康日本 21（第二次）の指標として取り上げられた GOLD 日本委員会の調査と同じ方法論で認知度の推移を調べる。

実施時期：2022 年 12 月上旬

内容：全国 10,000 人の成人男女を対象としたインターネット調査

2. 啓発事業

2-1-1. ホームページによる情報発信

- ・年間通じてホームページ（www.gold-jac.jp）で COPD の疾患情報、統計情報等の発信、また各地で行われるイベント情報の発信を行う。
- ・啓発活動の情報の発信を充実させるため、イベント登録を促進する。
- ・新しい GOLD ガイドラインの改訂のポイントに関するコンテンツを追加する（日本語版）。

2-1-2. ホームページ改修計画

- ・動画の掲載をしやすくするなど、情報発信力を高めるための改修計画の策定を進める。

2-2. 日本 COPD サミット WEB セミナーの開催

概要：世界 COPD デーに合わせ、「日本 COPD サミット WEB セミナー」を、一般社団法人日本呼吸器学会、公益財団法人日本呼吸器財団、一般社団法人日本呼吸ケア・リハビリテーション学会とともに開催する。視聴場所を限定せずに情報を提供できるメリットを生かし、多くの方に COPD について知っていただく機会とする。

目的：健康日本 21（第二次）に「COPD」が掲げられ、啓発活動の活性化に期待が持たれる中、各団体が協力することでよりインパクトある啓発活動に繋げ、自治体・医療関係者・一般市民への情報発信を高めること。

対象：一般、健診団体、自治体健康政策担当者等

実施時期：2022 年 11 月

2-3. 呼吸器関連学会が主催する学術集会での共同企画

第 32 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会にて COPD に特化したセッションを企画
「COPD 診療の最新動向と GOLD (Global Initiative for Chronic Obstructive Lung Disease)」

日時：2022 年 11 月 11 日（金）15:00～15:45

会場：幕張メッセ 国際会議場 A 会場コンベンションホール 1/2

3. 啓発支援事業

3-1. GOLD 日本委員会オリジナル啓発資材等の案内・提供

概要：啓発活動のノウハウや GOLD 日本委員会オリジナル啓発資材等の案内・提供。

目的：健康日本 21（第二次）の指針にしたがって啓発活動に取り組む自治体や団体を支援する。

実施時期：2022 年度

内容：① 啓発資材を希望する自治体にはホームページ上で啓発活動の登録を行うことを条件に、以下の啓発資材を提供する。自治体以外にも医療機関、健康保険組合、患者団体などに資材提供する。

提供資材	実費	送料
GOLD リボンピンバッジ	100 円 / 個	実費
リーフレット「肺の病気 COPD ってなんだろう」	10 円 / 部	実費
小冊子「肺の病気 COPD ってなんだろう」(PDF)	無償	-
ポスター (PDF)	無償	-
勉強用パワーポイント	無償	-
COPD 集団スクリーニング質問票 (COPD-PS*) (PDF)	無償	-

*COPD-PS はディスカバリーCOPD 研究会提供。

3-2. 自治体他の啓発活動支援

3-2-1. 港区 COPD 講演会の後援および講師派遣

概要：みなと保健所が主催する一般向け啓発イベントの後援・協力。

実施時期：令和 4 年 11 月

会場：みなと保健所

内容：肺の病気 COPD（慢性閉塞性肺疾患）と呼吸リハビリテーションについて

講師：順天堂大学大学院 医療看護学研究科 教授 植木 純 先生

順天堂大学大学院 医療看護学研究科 准教授 佐野 裕子 先生

4. その他の活動

4-1. 会員募集および管理業務

2022 年度の会員予定数

- ・賛助会員（ゴールド会員）：5 企業 AZ, GSK, ノバルティスファーマ, NBI, 帝人ファーマ
- ・賛助会員（シルバー会員）：0 企業
- ・賛助会員（ブロンズ会員）：6 企業 フィリップス, 杏林, チェスト, サノイ, 野村貿易, 大塚製薬
- ・正会員：36 名・団体

4-2. 後援名義等の使用承認

4-3. Twitter による情報発信

以上